

長野県 木曾青峰高等学校 インテリア科 卒業生は今！

高校生活 全力で 部活や

インテリア科を楽しもう

山川 さん



～プロフィール～

- ・2016(平成 28)年度卒業
- ・インテリア科 プロダクトコース
- ・軽音楽部・工業クラブ
- ・専門学校 ESP エンタテインメント東京
- ・株式会社ディバイザー



高校時代は・・・

私は木材加工に興味を持っていたので、木曾青峰高校インテリア科に入学しました。部活動は軽音楽部でギター演奏をする毎日でした。インテリア科では音楽の影響か、オーディオラック、スピーカーボックスを制作しました。また、ギターボディの色合いがその時の自分に合わないと感じると、工業クラブの活動でリメイクするなど、今考えると、個性が強い生徒だったと思います。実習などで先生方のアドバイスと意見が合わないと自分で調べ、またよく考え作業をしたことが印象に残っています。私にお付き合い下さった先生方には大変感謝しています。工業クラブでのイベント参加はとも楽しかったです。当然参加するには準備がつきものですが、座組みの椅子作りは鮮明に記憶に残っています。ペーパーコードで座面をデザイン通り編み込む作業を進めます。コードにテンションを掛けながらの作業です。手で豆だらけでした。イベント会場では、お客様とのやり取りの中で、お兄さんの作った椅子だから欲しいと言って下さる方が結構いて、ものづくりへの意欲が大きくなると共に、人に認めていただく喜びを感じました。使っていただく方に喜んでいただくものづくりの原点にも成っています。

資格取得では、初級CAD検定、フォークリフト、色彩技能検定などにチャレンジしました。

色彩に関する検定は現在の会社でギターの塗装計画や塗装作業に大変役立っています。CAD検定も、ギター製造では、イラレ・CAD-3Dモデリングと作業が続くので役立っています。NC加工では学校の実習でも体験でき、検定同様役立っていると感じます。

進路選択は・・・

○高校↓ESPエンタテインメント東京

軽音でギタープレイヤーに限界を感じましたが、作ることだったら長続きすると思い、高校2年位から学校見学に行っていました。ギター1本と言っても、その種類も仕事の幅も広いため、ESPではとても勉強になりました。就職は地元で活躍したかったので長野県へ戻ってきました。もちろんギター製作会社です。

全国募集に応募される皆さんへ

自分が好きなことを学び、そこから自分の進路を探し出す。そんなことのできる学校だと思います。プロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、環境デザイン、ユニバーサルデザイン、etc、デザインには多くの種類があります。デザインの基礎を自然豊かな長野県・木曾で学び、自分の好きなジャンルのデザインにチャレンジしてみませんか。そんな学びも楽しいと思います。インテリア科は生活に関連した学科です。それぞれの生活を豊かにする意味でも目標を持って学びに来てください。